

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	大空と大地のなーさりい東五反田園
法人名	株式会社キッズコーポレーション
法人所在地	栃木県宇都宮市中河原町3-19宇都宮セントラルビル8F

1. 活動のテーマ

<テーマ>

生き物

<テーマの設定理由>

- ・生き物に対しての興味関心を持っている児が多いため、探究活動を通してその興味関心をより深めたいと考えた為。
- ・生き物に親しみを持って、命の大切さに気づいてほしいと考えたため。

2. 活動スケジュール

- 9月：生き物を迎える環境を作ろう。
- 10月：生き物を飼育してみよう。飼い方を調べよう。
- 11月：冬の過ごし方を知ろう。
- 12月：観察して、描いたり表現をしよう
- 1月：飼育を見直そう。特徴を共有しよう。
- 2月：移動水族館を楽しもう。
- 3月：生き物の飼い方を次のクラスに伝えよう。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・生き物（ウーパールーパー／ハムスター／ヤドカリ）
- ・ゲージ（棚含む）及びエサ
- ・生き物図鑑／生き物に関連する絵本
- ・活動報告掲示用ボード設置
- ・アレルギー児や臭いに配慮した空気清浄機

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・生き物の世話をする（エサやり／ゲージ内清掃等）
- ・移動動物園や水族館で生き物に触れる。
- ・図鑑や絵本で様々な生き物の特徴や種類を知る。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・名前を決め、世話を進めていく中で愛着が湧き、大切に扱うようになった。
- ・観察を続ける中で、生き物の特徴に疑問を持つようになった。
- ・保育者と生き物に関する会話が增えた。
- ・幼児から乳児に触り方を教えるなどいつもと違うコミュニケーションが取れた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・生き物の飼育を通し、世話の大切さや他の生き物にも優しく接せないといけないことに気づけてよかった。
- ・飼育方法やエサやりなど子ども同士で話し合う機会もあり、成長を感じることができた。
- ・生き物に触ることに抵抗がある児も、自分のペースで関わろうとしている様子が見られ、興味関心を引き出せたのではないかと感じた。